

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルリアルスポット相場は、ルーラ前大統領がルセフ政権に正式に入閣(官房長官)したことを嫌気して、取引開始直後はリアル売りが加速。一時3.85台前半までリアル安が進行した。閣僚は法的に特別な身分を享受できるため、汚職捜査で同氏が追訴される可能性がなくなった(ブラジル国内法では、閣僚の捜査や起訴、拘留ができるのは最高裁だけとなっている)。野党は、「同氏の逮捕を免れるための措置であり、職権乱用である」との声を強めており、即座に最高裁に訴える姿勢を示している。今回の逮捕回避策は、政権交代期待からリアル買いを押し進めてきた投資家の失望を招いており、リアルは急速に巻き戻しの動きを見せている。しかし、15-16両日に開催されたFOMCにおいて、年内の利上げ見通しが下方修正されたことから、引けにかけてはドル売りリアル買いが進行。3.74台半ばで取引を終えた。FOMCでは、世界経済の弱い成長や金融市場の混乱が米経済に及ぼしえる影響を見極めるため、金利が据え置かれると共に、年内2回の利上げが示唆された(昨年12月時点の予測では4回)。

ブラジルの内閣改造を受け、各地で抗議デモが発生。ルーラ前大統領の入閣により、今後は同氏に対する捜査や起訴には最高裁の承認が必要となる。財政支出拡大を訴える同氏の入閣で、野党からは「政府の財政再建が一層頓挫する可能性がある」との声が出ている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	3月15日	3月16日	前日比	2月16日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,7668	3,7425	-0,0243	4,0676	-0,3251
	対円	JPY	30,04	30,07	+0,03	28,02	+2,05
	対ユーロ	BRL	4,1834	4,2022	+0,0188	4,5336	-0,3314
円	対ドル	JPY	113,18	112,56	-0,6200	114,07	-1,5100
	対ユーロ	JPY	125,71	126,35	+0,64	127,12	-0,77
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	47.130	47.763	+633	40.948	+6.815
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	423,6	419,6	-4,0	490,9	-71,3
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	14,79	14,68	-0,11	16,26	-1,58
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,83	13,70	-0,13	14,42	-0,72
3 Months US Dollar Libor		%	0,642	0,642	+0,000	0,618	+0,024
CRB Index (国際商品指数)		Index	171,1	173,8	+2,7	158,9	+14,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

